

令和 4 年 4 月 15 日

岐 阜 信 用 金 庫
理 事 長 好 岡 政 宏

「岐阜アートギャザリング 2022」開催について

岐阜信用金庫（理事長 好岡政宏）は、岐阜市の関係機関と連携し、岐阜市内における回遊性促進と文化振興を目的とした「岐阜アートギャザリング 2022」を下記の内容で開催します。

当金庫は当事業への協力を通して、岐阜市内の賑わい創出と持続可能なまちづくりに貢献してまいります。

記

1. 展覧会名 「岐阜アートギャザリング 2022」
2. 展覧会場 岐阜信用金庫本店ギャラリー（岐阜市神田町 6 丁目 11 番地）
十六銀行本店ギャラリー（岐阜市神田町 8 丁目 26 番地）
柳ヶ瀬画廊（岐阜市柳ヶ瀬通 3 丁目 21 番地）
3. 展覧会期 令和 4 年 5 月 11 日（水）～5 月 27 日（金）まで
※開場時間 ・ 休場日は各会場に準ずる
4. 観覧料 無料概要
5. 主 催 ぎふアートギャザリング実行委員会
6. 後 援 岐阜市
7. 協 力 池袋モンパルナス回遊美術館実行委員会
池袋アートギャザリング事務局
岐阜信用金庫、十六銀行、岐阜市中心市街地回遊性協議会、
合同会社柳ヶ瀬まちづくり会社

8. 「岐阜アートギャザリング」とは

岐阜市と東京都豊島区との都市間交流に伴い、豊島区で開催されている「池袋アートギャザリング公募展」の選抜アーティストを岐阜市内で展示・紹介する試みです。

近年、両都市は所蔵する美術作品の交流展示や中心市街地における再整備、古い建物のリノベーション等、様々な分野で連携を高めており、本活動を通じてさらなる発展を目指しています。

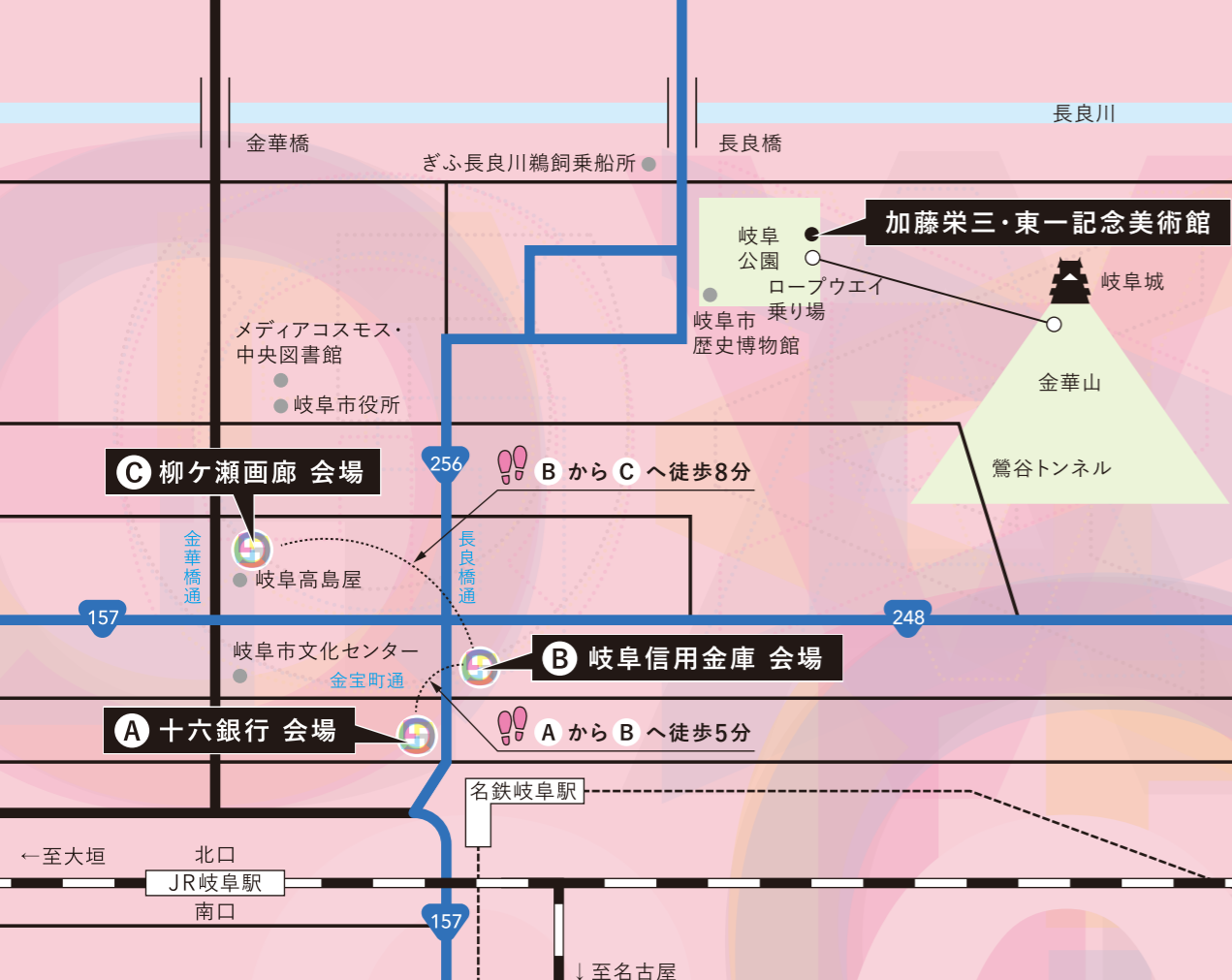
アーティストの作品はひとつの会場で展示されるのではなく、「岐阜のまち」の各会場で紹介展示します。

文化交流にとどまらず、会場から会場へ、「岐阜のまち」を歩き、まちの魅力を発見・再発見する機会ともなれば...という願いもこめられた企画です。

以 上

岐阜アート ギャザリング 2022

2022.5.11 [WED] — 5.27 [FRI]



岐阜市へのアクセス

- JR東海道本線にて名古屋駅から岐阜駅まで約18分
- マイカー・東名・名神・東海北陸自動車道にて岐阜各務原ICから岐阜市内まで約20分

問い合わせ先

ぎふアートギャザリング実行委員会
 事務局(柳ヶ瀬画廊内)
 岐阜県岐阜市柳ヶ瀬通3丁目21番地
 TEL 058-262-3481 FAX 058-262-3786
<https://gifuartgathering.com/>



期間中、「北浦雄大」「長谷部勇人」「平松嵩児」3名の作品が
加藤栄三・東一記念美術館で展示されます。



住所 岐阜市大宮町1丁目46
 加藤栄三・東一記念美術館エントランスおよびロビー
開館時間 9:00~17:00 ※ただし入館は16:30まで
休館日 月曜
アクセス JR岐阜駅・名鉄岐阜駅より
 「岐阜バス N系統(長良橋経由)」にご乗車いただき、
 バス停「岐阜公園・歴史博物館前」降車後、徒歩5~8分。
観覧料 高校生以上310円[団体250円] 小中学生150円[団体90円]

※団体は20名以上 ※各種障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名無料 ※岐阜市内在住の70歳以上の方は証明書などを提示すると無料 ※岐阜市内の中学生以下は無料

新型コロナウイルス感染防止対策について

- 御来場の際は、必ずマスクをご着用いただき、咳エチケット、手指消毒に御協力ください
- 過去2週間以内に感染国・地域への訪問歴がある方は、御来場をお控えください
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方が要る場合、御来場はご遠慮願います。
- 風邪症状(咳など)がある方、検温により37.5度以上の発熱のある方のご来場はお断りいたします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により開催内容に変更の可能性があります。御来場前に公式サイトをご確認ください。

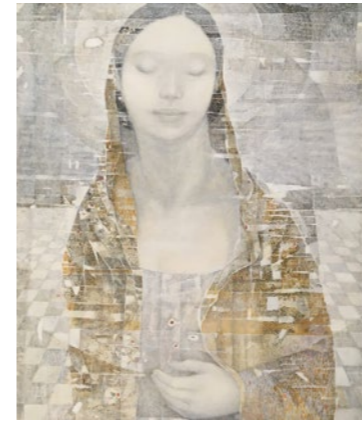
主催 / ぎふアートギャザリング実行委員会
 後援 / 岐阜市
 協力 / 池袋モンパルナス回遊美術館実行委員会
 (豊島区、立教大学、東武百貨店、NPO 法人ゼファー池袋まちづくり)、
 池袋アートギャザリング事務局(一般社団法人 JIAN)、
 十六銀行、岐阜信用金庫、岐阜市中心市街地回遊性協議会、
 合同会社柳ヶ瀬まちづくり会社



岐阜アートギャザリング 2022

2022.5.11 [WED] — 5.27 [FRI]

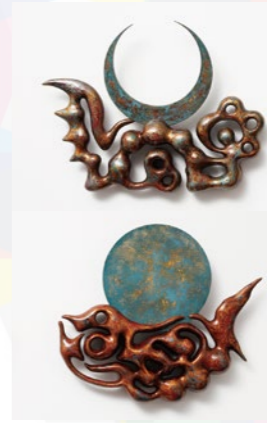
「岐阜アートギャザリング(GAG)」は、岐阜県岐阜市と東京都豊島区との都市間交流に伴い、豊島区で、“街のどこもが美術館”をテーマに毎年開催されている地域アートイベント「池袋モンパルナス回遊美術館」のメイン企画として2017年にスタートした「池袋アートギャザリング公募展 IAG AWARDS」の選抜アーティストを岐阜市内で展示・紹介する試みです。近年、両都市は所蔵する美術作品の交流展示や中心市街地における再整備、古い建物のリノベーション等、様々な分野で連携を高めており、本活動を通じてさらなる発展を目指しています。アーティストの作品はひとつの会場で展示されるのではなく、岐阜のまちの各会場で紹介しています。文化交流にとどまらず、会場から会場へ、岐阜のまちを歩き、まちの魅力を発見・再発見する機会ともなればと願っています。



[月光] 53.0×45.5cm (2019年)

B C
カワみ マユラ
KAWAI Mayura

特定のモデルを持たない人物像を油彩画、ジクレー(版画)で繊細に表現する。抽象や立体を制作していた時期から原始的な祈りの存在に関心を寄せ、近年は平面技法で内側からあふれる柔らかさや光源を纏った人物の制作を続けている。2009年シェル美術賞、2020年IAG AWARDS入選。1972年生まれ。愛知県出身。



[月 阿咩] 各H35.0×W45.0×D6.0cm (2021年)

C
北浦 雄大
KITAURA Yudai

漆という素材と、漆の原点ともいえる縄文時代の“漆を塗るという行為”の持つ精神性を通して、自己の周辺の事や経験を再思考・再構成して制作を行う。2021年からは奈良の正倉院蔵の宝物に学ぶ。2018年IAG AWARDS入選、2020年京都市立芸術大学作品展大学院市長賞。1994年生まれ。滋賀県出身。



[雨の碑]
H200.0×W62.0×D42.0cm以上(サイズ可変) (2020年)

B
志茂 浩和
SHIMO Hiroyasu

ゲームやアニメーションの制作を経て、2007年より映像インスタレーションに取り組む。貨幣経済を俯瞰した《囚われる人》、物質的・精神的豊かさを率直に表現した《挟まる人》等、観客に多様な視点を提供する表現を試みる。CG Carnival、神戸ビエンナーレ、六本木アートナイト参加。1960年生まれ。大阪府出身。



[Room] 33.4×24.3cm (2021年)

A C
田村 幸帆
TAMURA Sachiko

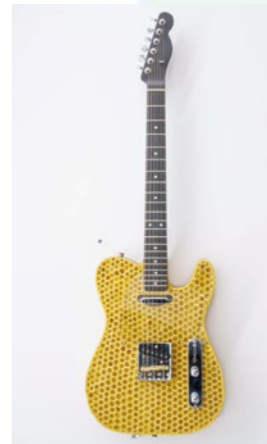
黒い犬と白い猫を主たる画題として日本画を制作。この二匹に具体的なモデルはなく、作者の中にあるイメージを描いており、瞳や牙などの印象的な部位の増幅が作者の視線を連想させてくれる。2018年臥龍楼日本画大賞展入選、藝大アートプラザ大賞展入選、2020年IAG AWARDS入選。1992年生まれ。神奈川県出身。



[ゼウス神殿] 30.5×22.0cm (2022年)

A C
中島 淳志
NAKASHIMA Atsushi

東洋の最も伝統的な技法である水墨画を用いて西洋文明のゆりかごと呼ばれている古代ギリシャ・ローマ文明の遺跡、遺物を描いている。双方を深く理解することにより新たな表現を模索している。2016年東京メトロ文化財団賞、2021年IAG AWARDS入選。1993年生まれ。愛知県出身。



[ハニカムキャスター] H32.0×W98.0×D4.5cm (2021年)
撮影:越中正人

C
長谷部 勇人
HASEBE Yuto

自然や地域伝承に関する調査を通じ、自作楽器や映像作品等を作成。一見奇抜にも思える造形であるが、蜜蝋や動物の骨や皮、木の枝を用いた制作は普遍的な古来様式でもあり、改めて人と自然の共生を問いかけてくれる。Margaret Guthman Musical Instrument Competition (ジョージア工科大学)にて受賞。1984年生まれ。愛知県出身。



[記憶の樹] H180.0×W200.0×D80.0cm(2体で1つの作品を構成) (2021年)

C
平松 嵩児
HIRAMATSU Takeru

記憶・面影をコンセプトとして、主にテラコッタ(粘土)や流木で動物を制作。あらゆる形は最後にはなくなってしまうが、そこには歳月を経て辿り着く「成った」形があるとして、そうした刹那的な生命の本質を半永久的な作品に閉じ込めることを試みている。2020年IAG AWARDS入選。1996年生まれ。愛知県出身。



[雲と日の光]
22.0×27.3cm (2021年)

A C
村田 茜
MURATA Akane

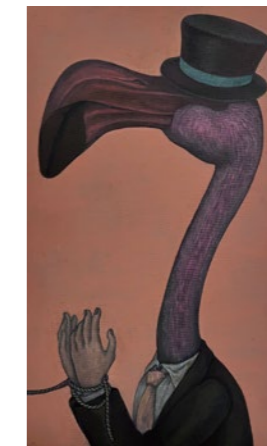
大学で日本画を専攻し、岩絵具や金属箔を用いた絵画を描く一方で、表現の延長としてペインティングアニメーションの制作もしている。モチーフとモチーフの交流をテーマとして、凝縮し抽象化された世界を制作。2018年IAG AWARDS入選、2021年清須市はるひ絵画トリエンナーレ佳作。1993年生まれ。千葉県出身。



[like a butterfly]
45.5×53.0cm (2021年)

B
八木 恵子
YAGI Keiko

日本画の技法で丹念に描かれる美人画。その画面には“少しの違和感”が密かに織り込まれている。人をして人たらしめる感情、ときに非合理的ともいえる引っ掛かりのような存在に着目し、匿名の“誰か”を描き続ける。2019年美術新人賞デビュー準グランプリ、2020年IAG AWARDS入選。1986年生まれ。佐賀県出身。



[faceless] 41.0×24.2cm (2022年)

A C
渡邊 綾乃
WATANABE Ayano

鳥頭と芋虫頭の人物がモチーフのbirdcageシリーズと、シュールな人物や女性がモチーフのbirdbrainシリーズを学生時代より油彩画で制作。物語性のある題名が作品の持つ寓話的要素やブラックユーモアを引き立てる。2012年損保ジャパン美術財団選抜奨励展推薦作家、2021年IAG AWARDS入選。1983年生まれ。北海道出身。

会場



A **十六銀行 会場**
住所 岐阜市神田町8丁目26
十六銀行本店1階ギャラリー
開場時間 9:00~15:00
休場日 土日祝
アクセス 名鉄岐阜駅より徒歩1分、
JR岐阜駅より徒歩5分
入場料 無料



B **岐阜信用金庫 会場**
住所 岐阜市神田町6丁目11番地
岐阜信用金庫本店1階ギャラリー
開場時間 9:00~15:00
休場日 土日祝
アクセス 名鉄岐阜駅より徒歩6分、
JR岐阜駅より徒歩10分
入場料 無料



C **柳ヶ瀬画廊 会場**
住所 岐阜市柳ヶ瀬通3丁目21番地
開場時間 10:00~18:00
休場日 火曜水曜 ※ただし5/11は開廊
アクセス 名鉄岐阜駅・JR岐阜駅より
徒歩17分(岐阜高島屋北)
入場料 無料

連携する東京都豊島区でのイベントのお知らせ
一 街のどこもが美術館 一
第17回 池袋モンパルナス回遊美術館
会期:2022年5月12日(木)~25日(水)
会場:東京芸術劇場、池袋駅周辺エリアのギャラリーなど
主催:池袋モンパルナス回遊美術館実行委員会
(NPO法人ゼファーマちづくり/
立教大学/東武百貨店/豊島区)
池袋モンパルナス
回遊美術館
KAIYUGA ART GALLERIES
詳細:
<https://kaiyu-art.net>

